

エルサルバドル政治・経済概要

2021年8月31日

在エルサルバドル日本国大使館

エルサルバドル政治・経済概観

(在エルサルバドル日本国大使館)

2021年国会議員選挙(2月28日): ブケレ大統領への信任が試された選挙

●ブケレ大統領が創設した新思想党(NI)が、協力関係にある国民統合のための大連合(GANA)と合わせ、全84議席中3分の2の議席(56議席)を上回る61議席を獲得。

1992年の和平合意署名後継続で右派国民共和同盟(ARENA)及び左派ファラブンド・マルティ民族解放戦線(FMLN)による二大政党制が終焉。**エルサルバドル政治は新しい時代へ。**

(※全国市長選においてもNIが躍進。全262市長ポストのうち、152市長ポストを獲得。)

●最高裁判事及び検察長官の任命、借款の承認、国債の発行等、重要案件の成立に必要な3分の2を超える議席を政権与党側が得たことにより、ブケレ大統領は立法府におけるフリーハンドを得る形に。

ブケレ政権の政策推進が期待される一方、**ブケレ大統領への権力集中に拍車がかかるとの懸念あり。**

→ 5月1日に発足した新国会は、同日、政権の意に沿わない最高裁憲法法廷判事及び検察長官を罷免。

→ 国会は特別委員会を立ち上げ、過去の政権関係者による公金横領やマネーロンダリングの疑惑を徹底的に捜査。その姿勢には、政敵に対する政治的迫害との指摘も。

●ブケレ大統領は2021年6月時点の世論調査で86.50%と高い支持率を維持。

債務問題と経済政策: 財政調整と経済政策のバランスが求められる

●新型コロナウイルス感染症(COVID-19)パンデミック対策の財源確保のため、ブケレ政権は多額の国債発行及び複数の借款の借入れを実施。公的債務残高は対GDP比約90%(2020年12月現在)となり、今後も増加の見通し。**債務持続性への懸念**が広がっている。

●ブケレ政権は、国際通貨基金(IMF)と借款交渉中。IMFは、総額13億ドル、36ヶ月間のIMF拡大信用供与措置(IMF Extended Fund Facility)を行う条件として、エルサルバドル政府に対し、2021年から2024年にかけて、毎年対GDP比3.5%の財政調整の実施を求めている。

●COVID-19パンデミックからの経済復興が喫緊の課題(エルサルバドル中銀による2020年エルサルバドルのGDP成長率は-7.9%)。経済復興のための財政出動が見込まれるが、債務問題との関係で、ブケレ政権には難しい舵取りが求められる。

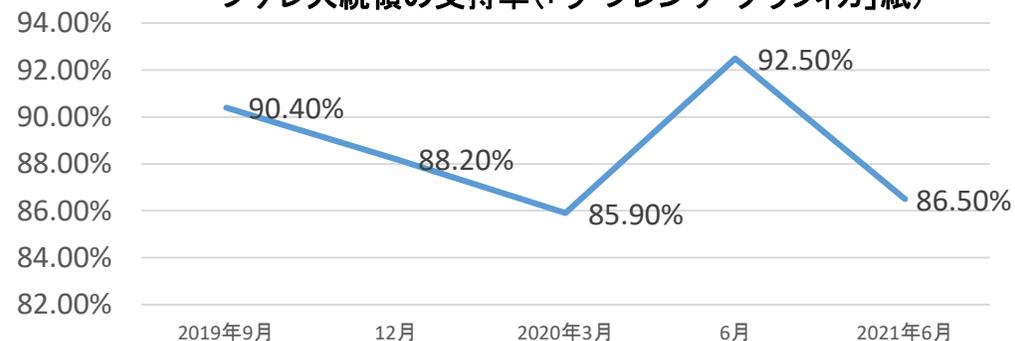
治安対策: 成果とくすぶる不安要素

●「犯罪地域コントロール計画(Plan Control Territorial)」の実行によって、ブケレ政権下で**殺人件数は大幅に減少**。

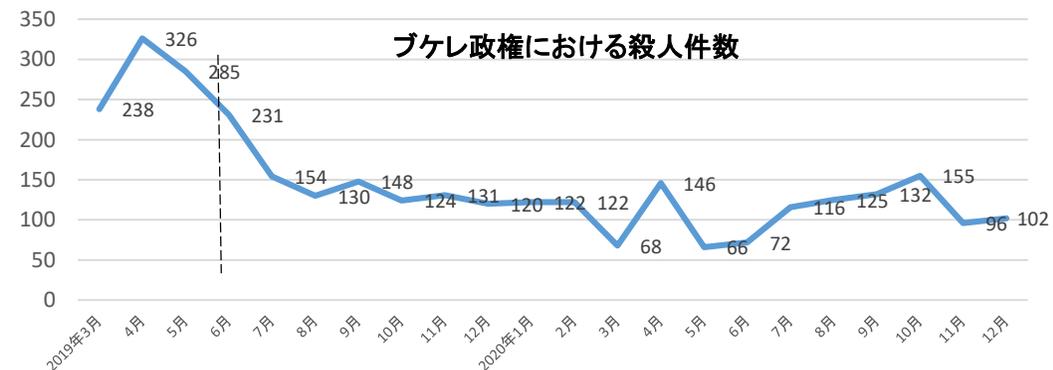
●他方、2020年9月には、ブケレ政権と犯罪組織「MS-13」の交渉疑惑が報じられており、**犯罪組織の解体が進んでいるとの評価は時期尚早**。

2018—2021年 国会政党別議席数	2021—2024年 国会政党別議席数
NI:0	NI:55
ARENA:37	ARENA:14
FMLN:23	FMLN:4
GANA:10	GANA:6
国民団結党(PCN):9	PCN:2
キリスト教民主党(PDC):3	PDC:1
民主革命党(CD):1	バモス党:1
無所属:1	Nuestro Tiempo:1

ブケレ大統領の支持率(「ラ・プレサ・グラフィカ」紙)

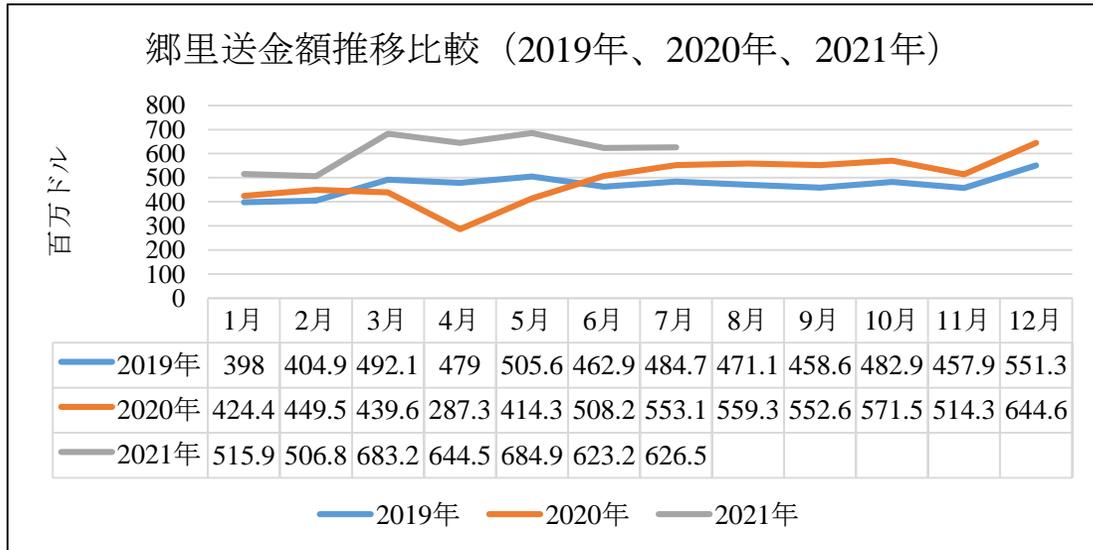
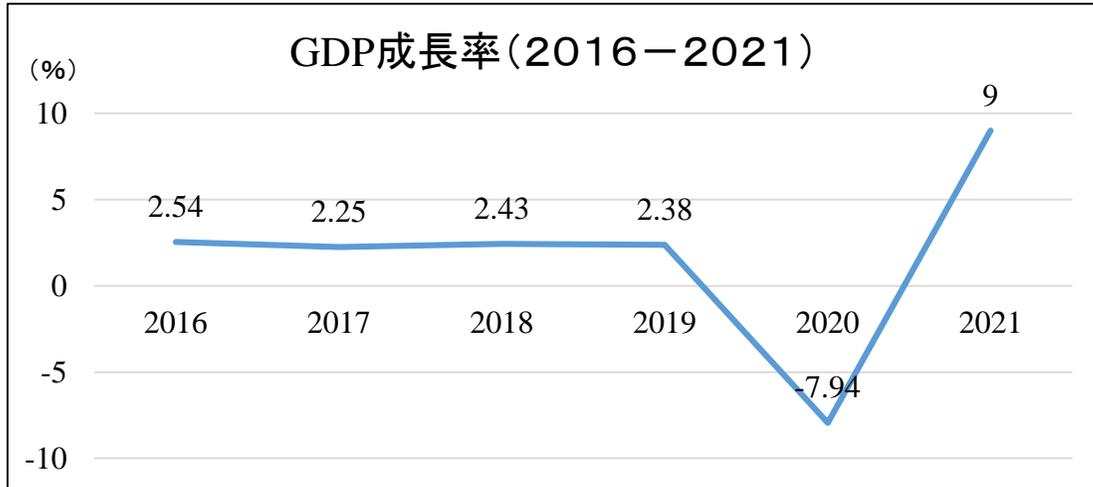


ブケレ政権における殺人件数



エルサルバドル経済情勢（2021年）

①新型コロナウイルスによる経済危機とエルサルバドル



輸出入総額 (2020-2021) (百万ドル)

2020	輸出総額	輸入総額	貿易収支		2021	輸出総額	輸入総額	貿易収支
1月	509.84	1001.54	-491.7		1月	497.47	1056.16	-558.69
2月	505.4	919.73	-414.33		2月	529.37	982.52	-453.14
3月	438.72	908.23	-469.5		3月	574.18	1315.89	-741.71
4月	228.29	659.35	-431.06		4月	544.06	1217.67	-673.61
5月	220.68	618.67	-398		5月	552.76	1167.42	-614.66
6月	293.8	787.41	-493.61		6月	555.01	1271.59	-716.58
7月	465.13	900.76	-435.63		7月	593.47	1343.29	-749.82
8月	431.41	820.34	-388.93		8月			
9月	484.97	896.26	-411.28		9月			
10月	508.63	1002.06	-493.43		10月			
11月	444.02	994.26	-550.24		11月			
12月	499.2	1085.12	-585.92		12月			
合計	5030.09	10593.73	-5563.63		合計	3846.32	8354.54	-4508.22

- エルサルバドル中銀の発表によれば、2021年のGDP成長率は9.0%、その一方で、IMF、ラテンアメリカ・カリブ経済委員会 (ECLAC) 及び世銀は4.0~5.0%と予測。
- 2021年の郷里送金額は前年を大きく上回りつつある。
- 2021年の輸出総額は前年を上回るペースで、7月は月別で過去最高。
- 新型コロナウイルスによる経済危機からの回復傾向が確認され、徐々にパンデミック前の状況に戻りつつあるが、経済アナリストからは2021年は前年のリバウンドに過ぎないとの声も。

② ブケレ政権と経済政策

海外直接投資（百万ドル）

	コスタリカ	エルサルバドル	グアテマラ	ホンジュラス	ニカラグア	パナマ	中米
2016	2,620	348	1,174	1,147	989	5,585	11,863
2017	2,925	889	1,130	941	1,035	3,977	10,897
2018	3,015	826	981	1,380	838	5,487	12,527
2019	2,719	636	975	947	503	5,891	11,671
2020	2,103	201	915	224	182	-2,388	1,237
2020-2019	-616	-435	-60	-723	-321	-8,279	-10,434

出所：ECLAC公式統計より作成

- 官民連携による大型インフラ案件の推進による雇用創出と経済成長
- 犯罪地域コントロール計画による治安対策
- ビットコインの法定通貨化（9月7日）とそれに伴うビットコイン関連企業の誘致
- 投資先として魅力ある国造り

③ 健全な財政政策が問われるブケレ政権

歴代大統領	公的債務	公的債務残高
アントニオ・サカ（2004-2009） （国民共和同盟：ARENA）	30億8,390万ドル	103億8,740万ドル
マウリシオ・フネス（2009-2014） （ファラブンド・マルティ民族解放戦線：FMLN）	46億7,960万ドル	150億5,130万ドル
サンチェス・セレン（2014-2019） （ファラブンド・マルティ民族解放戦線：FMLN）	41億4,730万ドル	192億4080万ドル
ナジブ・ブケレ（2019-現在） （新思想党：NI）	36億9,790万ドル	229億7,891万ドル

出所：エル・ディアリオ・デ・オイ紙（5月31日、25面）

- わずか2年でサカ政権（5年間）の債務額を上回り、対GDP比で公的債務残高は100%を超過する見込み。
- 国会での十分な審議がされないまま借款が承認。
- 法定準備預金率を引き下げることによって、金融機関が短期国債（LETES/CETES）の購入を期待するが、目標購入額に到達していない。
- 健全な財政政策を目指すべくIMFと13億ドルを巡る借款交渉を行っているが、交渉成立の目途は確認されていない。尚、IMFはビットコインの法定通貨化に懐疑的。
- 国際社会から見たエルサルバドルの経済状況：Moody's「B3」→「Caa1」（投機的で安全性が低いとみなされ、信用リスクが極めて高い債務に対する格付。）